

教員会議(1809)・研究科委員会(518回)議事要録

日時:平成30年11月21日(水)13時30分~14時25分
15時05分~15時25分

場所:人間発達文化学類大会議室

【確認事項】

「教員会議(第1808回)・研究科委員会(第517回)」の議事要録(案)について、確認された。

教員会議

【審議事項】

1.入試委:先議

(1)平成31年度人間発達文化学類推薦入試 合否判定について(資-回収)

鍵和田委員から、標記について「合否判定基準」を読み上げた後、資料に基づき説明提案があり、承認された。

2.学類長:

(1)学類長候補適任者本選挙のための候補適格者の選定について

学類長から、学類長選挙予備選挙の投票結果を受けて、朝賀俊彦教授及び中村恵子教授を本選挙のための学類長候補の適格者として選定すること及び本選挙を実施することに関して提案がなされ、承認された。

(2)名誉教授の称号授与について【学類推薦】(資-回収)

学類長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(3)今後の人事計画について(資)

学類長から、ポイント数の説明の後、標記について人事委員会で協議した結果、教職実践専攻の専任准教授の採用は見送ることとした、社会科教育学で特任教員を採用することとし、教職実践専攻所属としたい、社会科教育学から意見が出ているので人事委員会で中期的な見直しを行いたいとの説明提案があり、承認された。次いで、特任教員について一部変更はあるが、採用者数は変わらないと資料に基づき説明があり、承認された。

その後、昇任人事について教授2名だったが諸般の状況により、教授1名、准教授1名を教育研究院会議に提案したいとの説明提案があり、承認された。また、今後拡大人事委員会の開催を検討したいとの発言があった。

3.教務委:

(1)平成30年度非常勤講師計画の変更について(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき変更点の説明提案があり、承認された。

4.将来計画検討委:

(1)新学類のカリキュラムについて(資)

井實委員長から、「コース専門プログラム制及び履修基準表の修正について」について、教務課・教務委に実施が可能か照会したところ、来年からの導入は困難との回答があったため、実施は延期し当面は認証制としたい、併せて履修基準表についても、卒業認定を複雑化させる要因となっているので修正したいとの提案があり、承認された。

次いで、「コース専門プログラムの修正案」について、資料に基づき説明があり、実施時期及び【修正提案】表中の「選択」科目数の枠取りについて質問・意見があり、井實委員長から実施時

期については、ワンサイクルなので4年生を出し、5年目で検証を行い、6年目からとなるが、前倒しも有りも得るので、時期は定めない、表中の表記については、「縦線」を入れるとの回答があった。また、3P 2の「認定」は「履修」に修正することとなった。その後、「3.卒業研究との連続性」について、質保証、FD、PDCAサイクル、見直しの時期及び機関の明確化について意見があり、学類長から、課題に対応しないのは問題だが、カリキュラム見直し等の対応について、考えていきたい。安易に短いサイクルでの検討では弊害もあり、今後の検討のなかでバランスを見直すなど意識して議論していくことを期待したいとの発言があり、承認された。

井實委員長から、「現代教養コース新旧カリキュラムの開講方針について」資料に基づき、説明提案があり承認され、「二枚看板」の文言について、教務委が適切な文言に変更することとなった。

また、井實委員長から、「学類DPルーブリック」について、資料に基づき説明提案があり、一部語句の修正（付ける つける）及び削除（何がが 何が）の後、承認された。

【報告事項】

1 - 1 . 教育研究評議会：第 309 回(10/16) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

- (1) 教育研究費の不正防止計画実施状況の確認について
- (2) 排水廃液等管理改善WG報告及び化学物質等関連規程の改廃について
- (3) 教育改革の進捗について
- (4) 2021年度福島大学入学選抜(2020年度実施)の見直しに関する予告について【第1報】

1 - 2 . 教育研究評議会：第 310 回(11/6) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

- (1) 平成 29 年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について
- (2) 平成 30 年度計画中間報告の総括について
- (3) 就業規則の一部改正について
- (4) 研究推進戦略に関するアンケートについて(資 - 一部配付)
- (5) 平成 30 年度研究・地域連携成果報告会について
- (6) 培材大学(韓国)との大学間交流協定締結について
- (7) 台北大学(台湾)及びセントトーマス大学(米国)との学生交流協定締結について

1 - 3 . 教育研究評議会：第 311 回(11/20) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

(報告事項)

- (1) モスクワ国立大学地理学部と環境放射能研究所との連携に関する覚書の締結について
- (2) その他

平成 30 年度大学改革セミナーについて

2 - 1 . 運営会議：第 114 回(10/9) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

- (1) 10/25 全学FD研究会の開催について
- (2) 2021年度福島大学入学選抜(2020年度実施)の見直しに関する予告について【第2報】に向けての今後の予定について
- (3) その他

秋のオープンキャンパスについて

2 - 2 . 運営会議：第 115 回(10/23) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

- (1) 共生システム理工学類AO入試における入試ミスについて
- (2) 平成 29 年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について
- (3) FURE棟の改修に関する移転等について
- (4) その他

9月の電気・ガス・水道の使用量について

特別対談企画「福島の未来を語る～若者の活力～」について

2 - 3 . 運営会議：第 116 回(11/13) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

(1) 学内業務実施状況の確認について

(2) その他

10月の電気・ガス・水道の使用量について

3 . 教務委：

(1) 教員免許状・日本語教員養成コース登録説明会の開催について(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(2) 平成 31 年度授業日程について(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があった。自然体験学習について、配慮願えないかとの意見があり、牧田委員長から相談に応じたいとの回答があり、了承された。

(3) 平成 30 年度特別聴講学生(交換留学生)の後期履修科目について(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(4) 学生の異動(休学)について

牧田委員長から、休学者 3 名について報告があり、了承された。

4 . 共通教育委：

(1) 平成 30 年度共通領域科目非常勤講師計画(単発)について(資)

高田委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

5 . 選挙管理委：

(1) 学類長候補適任者予備選挙の投票結果及び発表について(資)

杉浦委員長から、投票結果の報告があった。有権者数 63 名、投票者数 47 名、投票総数 94 票、有効投票数 94 票、無効投票数 0 票、白票 8 票、朝賀俊彦 36 票、中村恵子 20 票、谷雅泰 12 票、小野原 5 票、川田潤 3 票(以下省略)この投票結果にもとづき、本選挙のための学類長候補適格者は、朝賀俊彦教授及び中村恵子教授となるとの報告がなされた。

次いで、議長から候補適格者から承諾を得ているとの報告があり、了承された。

(2) 学類長候補適任者選挙の公示について(資)

杉浦委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(3) 学類長候補適任者意向投票について

杉浦委員長から、学生の意向投票が 1 1 月 3 0 日から 1 2 月 1 1 日。特任教授及び職員の意向投票が 1 2 月 6 日から 7 日に実施し、開票は 9 日に行われ、結果は電子メールで報告するとの報告提案があり了承された。

6 . 学類長：

(1) 学類人事委員会委員の選挙について(資)

学類長から、学類人事委員会の確認に基づき選挙方法等の説明があり、同委員の選挙を 1 2 月 1 2 日(水)9:00~14:00 に事務室協会議室にて行う旨の報告があった。

(2) 平成 30 年 12 月期の期末・勤勉手当加算措置対象者について

学類長から、標記について対象者(5 級 9 名、4 級 5 名)を学類人事委員会に提案し了承を得た旨の報告があった。

(3) 平成 30 年 12 月期の勤勉手当優秀者について

学類長から、標記について対象者(勤務成績が特に優秀な職員 3 名、勤務成績が優秀な職員 16 名)を学類人事委員会に提案し了承を得た旨の報告があった。

(4) 教員の外国出張について

学類長から、以下について学類人事委員会で承認したとの報告があり、了承された。

外国出張 坂本篤史 30.11.23～11.26 中国 科研費

(5) 共同研究の受入れについて

学類長から、以下について学類総務委員会で承認したとの報告があり、了承された。

担当教員：新井 浩

相手先：(株)信濃屋

事業名：福島県オリジナル弁当の開発

事業期間：平成30年11月5日～平成31年3月31日

事業費：324,000円

(6) 大学院の定員充足に向けて

学類長から、大学院入学試験2次試験に向けて、学類・学外に声掛けを行っている。学外から個別の相談があれば、教員が直接対応して欲しいと依頼している。また、広報・情報管理委員会ではGoogle 広告など新たな対応もしている。各教員で2次試験に向けて出願の動向を把握出来ていれば、今月末までに学類長まで報告願いたいとの発言があった。

研究科委員会

【報告事項】

1. 教務委：

(1) 大学院生の学類開設科目の履修登録許可について(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(アナウンス)

平成31年度大学入試センター試験実施要員委嘱状の配布及び平成31年度大学入試センター試験監督者説明会及びリスニング予行演習について(入試委)

標記について、担当は経済経営学類、共生システム理工学類だが、人間発達文化学類では、半数以上に委嘱予定である。委嘱状を12月上旬に教員BOXへ投函すること及び大学入試センター試験監督者説明会及びリスニング予行演習が12月19日(水)(予備日(12月25日(火)))に予定されているので、出席願いたいとのアナウンスがあった。

平成31年度以降の学術振興基金助成事業について(学術振興基金運営委)

標記について、職員専用掲示板に掲載しているが、現在の募集を続けた場合、平成31年度で事業が終了してしまうため、幾つかの助成廃止を含め大幅に変更する予定である。出版助成、叢書助成、学会等運営助成、学会参加助成のすべてが検討の対象となるので、申請を希望している場合は、今までと同様に出来ないため考慮してほしいとのアナウンスがあった。

平成31年度教員免許状更新講習について(教員免許状更新講習推進室)

標記について、講習計画を提出願いたい、10年目で二巡目となることから、10年前と同じにならないよう計画願いたいとのアナウンスがあった。

次回の教員会議(判定：推薦)は、12月12日(水)13:30から開催することとした。

また、12月12日(水)は、学類長候補適任者選挙(12:00～14:00)及び学類人事委員会委員選挙(9:00～14:00)が実施されるとの付言があった。